

レビュー項目 (事業名)	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実				部(局)	教育委員会事務局 総務部					
					所管課	高校教育課 教育課					
					担当班	教育指導班(教育課程担当) 私学教育班					
					連絡先	078-362-9444 078-362-3104					
開始年度	令和6年度	終了年度	—	関連計画等	第4期「ひょうご教育創造プラン」						
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業										
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()				実施主体等	県					
事業目的	社会の課題発見・解決に取り組み、最先端の学びにより、グローバルに活躍できる人材育成を目指す学校を「ひょうごリーダーハイスクール」として指定する。「ひょうごリーダーハイスクール」では、地域・企業・大学・関係機関等と連携して先進的で創造的な探究活動を行うとともに、県内の学校へ成果の普及を図り、兵庫の教育全体の底上げを図る。										
事業概要	県が指定するひょうごリーダーハイスクールの指定校は、文理融合や国際理解等の理数教育以外の分野を中心に、大学や研究機関等と連携した先進的な探究学習の推進に関する研究を重点的に実施する。また、県等が実施する研究開発等の推進に係る研修会・発表会等の企画への運営及び参加に協力する。										
令和6年度 当初予算	51,000 千円		(国庫)	千円	(特定)	千円	(起債)	千円	(一般)	51,000 千円	
評価	指標名		5年度 見込	6年度 目標	7年度 目標	最終目標 【年度】	設定の考え方				
	成果指標(アウトカム指標①)							高等学校学習指導要領にて達成目標として示されている「対話的な学び・深い学びをしている生徒の割合」を設定 【目標数値の考え方】 国事業と同等の取組をめざすため、SSH(国事業)の実施校全校での平均値を最終目標として設定。 74%：兵庫県立学校SSH校回答平均 80%：全国SSH校回答平均			
	対話的な学び・深い学びをしている生徒の割合		—	74%	76%	80% 【R9】					
	成果指標(アウトカム指標②)							留学支援を通じてグローバル人材の将来的に確保するため、高校生の留学に関する意識調査を設定 【目標数値の考え方】 国立青年少年教育振興機構「高校生の留学に関する意識調査」において日本の高校生が海外留学に興味がある割合が5割程度であり現状(兵庫県R5.43%)を改善するため設定 最終年度に50%を達成するために、平均年2~3%の達成率上昇を設定			
	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う高校生(3年生)の割合		43%	45%	47%	50% 【R8】					
	成果指標(アウトカム指標③)										
	活動指標(アウトプット指標①)							国事業と同等の取組を実施する学校 【目標数値の考え方】 全国の高等学校数のうち、SSH指定校の割合を算出し、その割合を兵庫県の高等学校数に乘じた校数で設定 218校(全国SSH校)÷4,170校(全国高校数)=5.2% 205校(県高校数)×5.2%=10校			
	「ひょうごリーダーハイスクール」指定校数		—	10校	10校	10校					
	活動指標(アウトプット指標②)										
	活動指標(アウトプット指標③)										
目標	終期設定		有・ 無 (下記改善基準に基づき見直しを検討)								
	改善基準		指標が目標に達した、または3年連続で下回った場合、見直しを図る。								
会外 部 委 員 会 見 員	<ul style="list-style-type: none"> 「ひょうごリーダーハイスクール」指定校の中でのアウトカム指標の設定も必要である。 探究活動は質も重要。探究活動を行った生徒が成長の実感ができたかなどの視点でのアウトカム指標を設定してはどうか。 事業概要の記載について、誤解の生じないような書き方に修正すべき。 発表会等で表彰や認定式を行うことも検討してはどうか。履歴書に記載できるような事業設計にし、今後も県との関係性を継続すべき。 										
見直し結果											